

家庭にて簡単に用ふる食物消化剤につきて

陳、四、

強壯なる人は胃液も唾液も充分体内に生ずるため食物はよく消化し新陳代謝盛なれば營養に差支なければ是等の消化機能に故障あるものは消化補助の必要あるべし殊に消化機關の衰退せし老人または病後の人などは常時この補助をなさざれば消化不良となる虞あれば食物消化剤を用ひてこれを補ふなり。

其一ペプシネ

ペプシネは牛豚の胃粘膜より製出せるものにして胃中の鹽酸と共に食物を消化せしむ日本藥局方には含糖ペプシネとしてペプシネに乳糖を混じたるものを採用せらる此藥品の良好なるものは藥局方検査法に掲ぐる如く〇、二五グラムを水百五十グラムと鹽酸一グラムに溶解し且卵白の磨碎せるもの（半熟より少しつよく煮たるもの）を加へ攝氏四十度の温度にて屢々振盪すれば四時間より六時間の内に卵白を大概溶解しつくすべし不良の品は此効力なく且外觀白色ならず不快の臭氣を有するものなり此薬は製造所諸所にあれども舶來品を使用するもの多く代價は一ポンド入七八十錢一オンス入にて八九錢なり蛋白質の消化には廉にして適當なる品なるべし。

其二稀鹽酸

硫酸に食鹽を混する時は鹽素を發生す之を水中に吸收せしめ其比重を一、一五となしたるものを鹽酸と稱しこれに蒸溜水を一と二との割合に混和したるものを稀鹽酸として日本藥局方に規定せり胃液の中の酸を補充するにこれを用ひ消化を援くる事あり藥用には砂糖を水と共に煮たる舍利と配合し（鹽酸リモナーデといふ）て使用す此藥品は最良品を擇みて飲用すべし内務省衛生試驗所の封緘あるものなれば差支へなかるべく代價は一ポンド（百二十匁）入二十錢位なり。

其三タカヂアスターゼ

麥を原料として製出されたるタカヂアスターゼは高峯工學博士の案出にて其製造場は米國にあり淡褐色の粉末にして飲用し易く〇、一五グラム宛の錠劑に生成せられたるもの及び粉末のまゝ瓶入したるものあり代價は一オンス（七匁五分）にて二圓内外なり。

右の他種々の消化補助劑あれども素人の使用には不便なるもの多ければ省略せり。

タカヂアスターゼは澱粉の消化には最効あるが如く其〇、一グラムは一合入蓋に澱粉（カタクリ粉）を湯にて溶き轉倒するも密着し居る調度に作りたるものに加へて攪拌すれば瞬時にうすき調度に變更し之を傾くれば蓋外に溢出する如く澱粉に對してその効速なりペプシネもタカヂアスターゼも共に食前食後を撰ばず用ひて可なり稀鹽酸は食後程經て飲用すべく何れを用ふるも一度は醫師の指揮を受くるを妥當とすペプシネは鹽酸と共に働きたカヂアスターゼは酸類とは時を違へ

雑 録

繪 畫 用 膠

技 四

繪畫に於いて普通に用ゐます膠は、日本膠、阿膠、セラチン等であります。

一、日 本 膠

日本膠とは日本に於いて産する膠を云ふので主に攝津、大和、播磨等の諸國から製出します、膠の原料は牛馬などの皮を煮て製したもので膠といふ言葉はもと煮草の意味であつたそうです。

日本膠には種々の種類がありますが、繪畫に用ふるものはそのうち最も精良なる品を撰ばなければなりません。普通繪畫の用に供せらるゝ品は先づ次のやうなものであります。

イ、三千本膠 三千本膠は細長くして角張りたる箸の如き格好をして居ります、之は一貫目で凡そ三千本ほどあるといふ所からつけた名だそうです、まさかそれほどもありませぬが、この三千本膠に色の黒いものと淡いものがありますがあまり色の濃いのはよくありません。
ロ、廣漉膠 廣漉膠またこれを晒膠ともいひます、巾二三寸長さ一尺前後の大きさであつて、極

めて薄い板のやうな形をして居ります、色は丁度鼈甲のやうな淡黄褐色で、半透明なものです。右の外なほ、千本、平漉などの類がありますが然し此等は大低物を粘ぐの用に供せられるのであつて、繪畫用としては粗悪で用に堪へません。

二、阿 膠

阿膠支那から來る膠で之に次の二種があります。

イ、短冊形 又櫛手とも云ひます、長さ三寸巾六寸位で、厚さは三分許りあります、丁度墨のやうな形をして居て、色は暗褐色です。

ロ、方板形 又瓦手といひ長さ巾とも八九寸位の四角形をして居て厚さはやはり三分位、色は前者と同じく暗褐色です。

三、セラチン

セラチンは西洋から來る膠です、其の大きさは長一尺巾二寸五分位で、面に疎な綱目があります、紙のやうに極めて薄く且つ透明で、日本膠などよりはよほど奇麗なものです。

今これらの膠の用法を述べますれば

日本膠、膠を用ふる方法は先づ好加減の大きさに膠を切断して之を小さな清潔な土鍋に入れ水または湯を加へて火上に之を煮て溶解せしめ之れを各種の繪具に和して使用します。